

科目名	デザイン実習 2C								年度	2025
英語科目名	Design Practice 2C								学期	1
学科・学年	デザイン科 グラフィックデザイン専攻 2年次	必／選	必	時間数	60	単位数	2	種別※	実習	
担当教員	川口 貴弘			教員の実務経験		有	実務経験の職種		デザイナー	
【科目の目的】 産学官連携課題を想定した実践課題を進めていく。各々が問題点を見出し、これまで培った技術と知識を活かしながら改善点を提案していく。個人による作品制作だけではなく、最終決定者が第三者であることも意識していく。且つ社会実装を目的とした制作をしていくが目的である。										
【科目の概要】 本講義では、具体的に解決策を考察する「産学連携型」授業である。また、ディスカッションを通して、自ら考え、議論し、客観的な視点を持ち、且つ積極的にプロジェクトへの参加と貢献が求められる。コーチング能力やマネジメント能力を身につける。内外全体への発表も行えるようプレゼンテーション能力を習得する。										
【到達目標】 自ら問題点を抽出することが出来るようになる。また、クリエイターにおいて重要な事前調査（リサーチ）能力の向上を図り、且つ、コミュニケーション能力向上も、同時に図る。個人制作ではなく、グループ内での立場を理解し、チームに貢献することを考慮できるようになる。										
【授業の注意点】 取材時には、必ず取材依頼書を作成し、事前に申し出ること。講義に遅刻、欠席しないこと。実技課題を遅れても必ず提出すること。講義資料等の忘れ物をしないこと。授業時数の4分の3以上出席しない者は課題提出と評価を受けることができない。										
評価基準＝ルーブリック										
ルーブリック 評価	レベル5		レベル3		レベル1					
	優れている		ふつう		要努力					
到達目標 A	各課題内容を理解できて、自発的に調査を進められる。		各課題内容を概ね理解する事ができる。		各課題内容を理解し事ができない。					
到達目標 B	対象を観察しながら自ら改善点を見出せる。		対象を観察しながら自ら改善点を概ね見出せる。		各課題内容の理解が浅く、自ら改善点を見出せない。					
到達目標 C	デザイン制作を進められ、依頼内容以外の案も提案できる。		デザイン制作を進められる。		デザイン制作を進める事ができない。					
【教科書】										

授業内にて、適宜配布する。							
【参考資料】 授業内にて、適宜配布する。							
【成績の評価方法・評価基準】 【課題完成度】 60% 提出課題完成度を総合的に評価する 【途中経過】 20% 発表する内容を考慮する 【平常点】 20% 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する							
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。							
科目名		デザイン実習 2C				年度	2025
英語表記		Design Practice 2C				学期	1
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容		到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	デザイン・シンキング	授業ガイダンス		ガイダンス	本講義の主旨を理解する	3	
2	デザイン・シンキング	演習・実習		課題発表	企業や自治体からの依頼を想定した課題オリエンテーション	3	
3	デザイン・シンキング	演習・実習		デザインリサーチ	リサーチ&企画検討1を進める	3	
				ディスカッション	グループディスカッションを行う		
4	デザイン・シンキング	演習・実習		デザインリサーチ	リサーチ&企画検討2を進める	3	
				ディスカッション	グループディスカッションを行う		
5	デザイン・シンキング	演習・実習		デザインリサーチ	リサーチ&企画検討3を進める	3	
				ディスカッション	グループディスカッションを行う		
6	デザイン・シンキング	演習・実習		デザインリサーチ	リサーチ&企画検討4を進める	3	
				ディスカッション	グループディスカッションを行う		
7	デザイン・シンキング	演習・実習		制作	企画内容・サムネイルチェック1を進める	3	
8	デザイン・シンキング	演習・実習		制作	企画内容・サムネイルチェック2を進める	3	
9	デザイン・シンキング	中間発表		中間発表	各々中間発表を行う	3	
				講評	中間発表の講評を精査できる		
10	デザイン・シンキング	演習・実習		制作	試作のブラッシュアップ1を進める	3	
				ディスカッション	グループディスカッションを行う		
11	デザイン・シンキング	演習・実習		制作	試作のブラッシュアップ2を進める	3	
				ディスカッション	グループディスカッションを行う		
12	デザイン・シンキング	演習・実習		制作	講義及び、試作のブラッシュアップ3を進める	3	
				ディスカッション	グループディスカッションを行う		

13	デザイン・シンキング	演習・実習		制作	最終発表に向けた試作1を進める	3	
14	デザイン・シンキング	演習・実習		制作	最終発表に向けた試作2を進める	3	
15	デザイン・シンキング	最終発表		最終発表	各々最終発表を行う	3	
				総評			
評価方法：1.小テスト、2.パフォーマンス評価、3.その他							
自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった							
備考 等							